



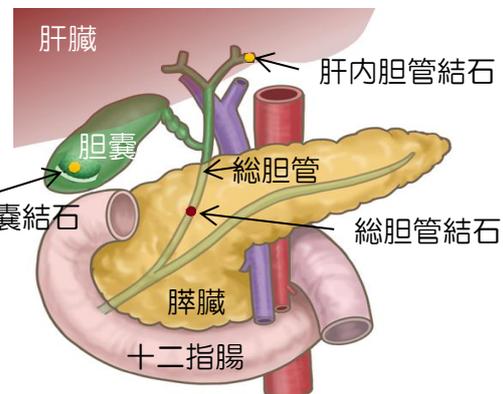
医学コラム 総胆管結石の治療について

☀️ 胆道とは？

胆道とは、肝臓で作られた胆汁が十二指腸に至るまでの通り道です。

胆汁は肝臓の肝細胞で作られ肝内(かんない)の小さな流れが徐々に集まって太い流れとなり肝門(かんもん)部でまとまった後に肝臓の外へ出て胆嚢(たんのう)に一度貯められます。

食事をすると胆嚢が収縮し、胆汁は総胆管(そうたんかん)を通過して十二指腸から放出されます。

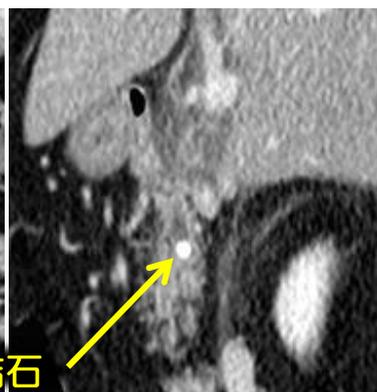
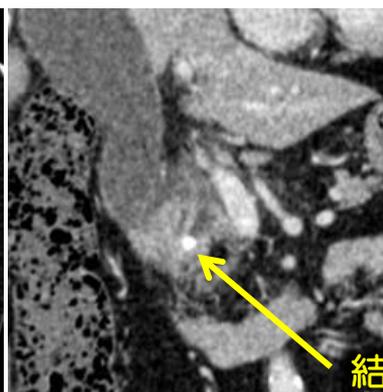
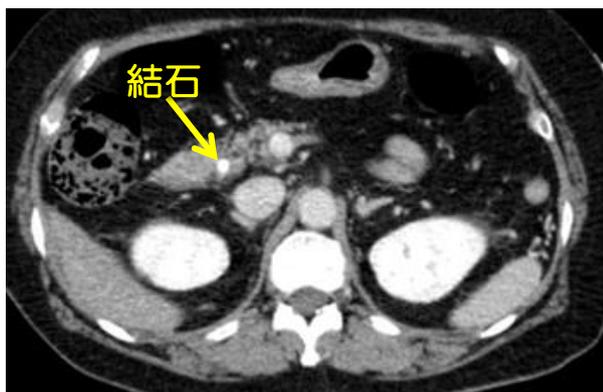


☀️ 胆石とは？

胆道内に結石ができることを胆石症といいます。胆石は、胆汁の成分を元に作られる結石で、できる場所によって肝内結石、胆嚢結石、総胆管結石に分けられます。

総胆管結石は胆石症の一つであり、胆嚢結石や肝内胆管結石が総胆管に落ちることで、総胆管結石と呼ばれます。無症状に経過する場合がありますが、総胆管を塞いでしまうと閉塞性黄疸(おうだん)となります。

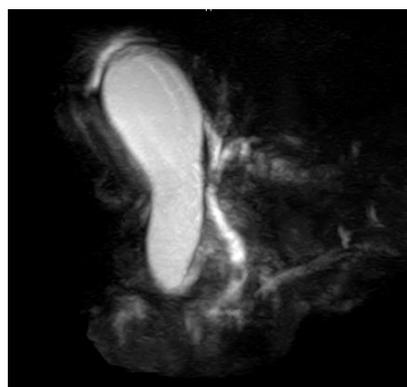
また感染を合併すると胆管炎を起こし、腹痛や発熱の症状が現れ、さらに進行すると血圧低下、意識障害を伴って緊急対応を要する非常に重篤な状態となる場合があります。



CT画像



DIC-CT画像



MR I 画像